

令和8年度 岡崎市立常磐小学校 部活動に係る活動方針

1 本校（岡崎市）の現状

- ・部活動への入部は、4年生以上を対象に希望制としている。
- ・部活動に入部している児童は、自らの目標をもって仲間と力を合わせて努力する児童が多く、心の成長や技能の向上を目指して取り組んでいる。

2 今後の方向性（対応と課題）

- ・児童数の減少に伴い、令和7年度より入部員数に人数設定を行い、令和8年度以降の部活動運営への判断を行う。
- ・小学校の部活動において令和11年度から学校管理外とする岡崎市の通知を受け、令和9年以降（現1～3年生）には全部活動、部員募集を行わない。
- ・練習の有無については、気候・気温・日程などを踏まえ、判断する。
- ・練習試合等を他校で行う場合は、公共交通機関はあるものの、利用にあたっては時間的負担が大きい場合は、保護者の協力が必要となる。

3 具体的な部活動方針

（1）部活動運営について

【目的】

- ・スポーツ、文化に共通の興味をもった児童によって行われる教育活動であり、通常の授業では得難い貴重な経験を通して、児童の生きる力を育む。
- ・部活動を通して、児童が自己肯定感や責任感、自主・自立の精神を養い、豊かな人間性を構築していくことができるように指導する。

【種目】

- ・女子バレーボール ・サッカー ・音楽
- ・男子ソフトボール（部員数減少に伴い、令和8年度球技大会以降休止）

【運営】

- ・適切な部活動運営を行うために、指導・運営体制を整備し、複数（3名以上）の教員が連帯して指導できるようにする。
- ・校長は、児童・顧問の安全面に配慮するために、部活動月間計画を把握し承認する。
- ・顧問は、児童の安全・安心の確保を第一とし、また、児童の部活動における目標の達成を目指し、その能力と適正に応じた指導に取り組む。

（2）部活動の活動量（休養日や活動時間等）について

【平日】全ての運営を勤務時間内で行う。

- ・活動日は、火・金とし、週2日以内とする。

- ・活動時間は、原則、1日1時間以内とする。
- ・部活動実施日は、下校時の安全面の確保を図るため部活動下校とする。
- ・最終下校時刻は年間を通じて、16時20分とする。
- ・11月～1月は平日・休日（週休日・祝日）ともに活動しない。

【休日】

- ・土曜日の練習は、必要があれば行ってもよい。（年間15日以内）
 - ・毎月、第3土曜日（「家庭の日」）は、原則、部活動休養日とする。
 - ・日曜日・代休日は原則「休養日」とする。
 - ・大会等で週休日両日とも活動した場合は、代替休養日を設定する。
 - ・活動時間は、原則、2時間以内とする。
- ※令和9・10年度については、休日（週休日・祝日）の部活動を実施しない。
ただし、大会前に練習試合等を行う場合は週休日に活動する場合がある。

【長期休業中】

- ・原則として部活動は行わない。
（上位大会へ出場するためなど、校長が許可する場合は、上記【休日】練習と同様とする）

4 その他

（1）安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について、顧問は管理を適切に行うとともに、その状態の把握をし、定期的に安全点検を実施する等、事故の未然防止に努める。
- ・熱中症予防のために、熱中症指数（WBGT）を計測し、活動の制限や十分な休憩時間を確保する。WBGT 31℃以上の場合は運動を休止する。
- ・顧問は天候の把握に努め、急激な天候変化に迅速に対応し、児童の安全確保に努める。
- ・複数名の教員で対応し、緊急の事態や不測の事態に備える。
- ・事故が発生した場合は、人命救助を最優先に考え、救急車の要請等、迅速に行う。
また、速やかに管理職及び顧問によって事故原因を分析し、安全管理と指導の在り方について点検するとともに、再発防止対策を早急に講じる。

（2）保護者および地域との連携

- ・保護者の理解を得られるよう、指導方針や活動計画を保護者に周知する。
- ・大会や発表会の参加に際し、児童の安全等を第一に考え、保護者に児童の送迎（現地集合や現地解散）を依頼する場合がある。